

# 常任委員会視察報告

平成30年7月に行われた  
各常任委員会の調査視察の概要を報告します。

建設常任委員会 7月2～4日

総務文教常任委員会 7月3～5日

民生福祉常任委員会 7月3～6日

## 《岡山県津山市》

### 景観計画及び歴史的風致維持向上計画

津山市は、古い建造物

や町並みが残っていることから、歴史的風致維持向上計画を策定し、市街地環境の整備に取り組んでいます。また、固有の自然景観・農村景観・城下町等の歴史的景観の保存のため、独自の景観条例・景観計画をつくり、市全域の景観の保全・誘導を推進しています。住

民の理解と協力が不可欠とのことで、景観計画の策定方法について参考となりました。

## 《岡山県岡山市》

### みちづくり計画

岡山市は、中国・四国地方の交通の要衝として、道路整備の方針と整備計画を定めたみちづくり計画を策定しています。広域交流の強化、移動の円滑化（渋滞の緩和等）、公共交通との連携、都心内の回遊性の向上、交通事故の削減、道路の緑化と環境の改善、生活道路の整備等を進めています。しかし、土木管理費・道路橋梁費等の義務的経費が増える状況下で、道路インフラ整備を十分に進められないという課題があるとのこと。

## 《新潟県見附市》

### 田んぼダム

見附市は、洪水被害軽減のため「田んぼダム」の取り組みを行っています。これは大雨の際に田んぼに一時的に水を貯めて河川への流出量を抑制し、流域の洪水被害の軽減を図るものです。少ない経費で高い効果が得られると注目されています。国や県が進める園芸産地の育成・拡大により取り組み解除の増加が今後見込まれることが課題とのことです。

## 《富山県魚津市》

### 市民バス運行事業

魚津市は、民間のバス路線が多数廃止となったことを受け、地域住民主体の市民バスの運行を行っています。市民バス



魚津市役所にて

を活用した商店街活性化イベントの実施、地域住民がバス停ベンチの設置等を行うバス・サポーター制度の創設、教育機関との協働によるバス位置情報システムの開発、地元ケーブルテレビを活用したPR等、様々な取り組みをしています。持続的な運行のためには、住民が「自分たちの地域のバスを守っていく」という意識を持つことが重要とのこと。

## 《鹿児島県鹿屋市》

### 地域コミュニティ協議会推進計画

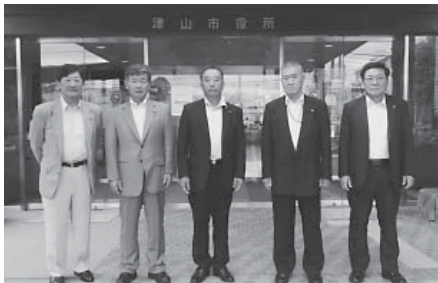
鹿屋市は、地域課題の複雑化・多様化に対応す

るため、一定地域内の町内会、市民活動団体、NPO、ボランティア団体、企業等が地域の身近な課題解決に向けて一体となつて活動を行う住民自治組織「地域コミュニティ協議会」の設置を推進しています。2地区をモデル地区として進めています。

## 《鹿児島県日置市》

### 生ごみモニター回収処理事業

日置市は、家庭から排出されるごみを減らして焼却費用を抑制するため、生ごみ回収を行っています。市民は、所定の場所に設置された回収用の「たる」に、24時間いつでも生ごみを出せます。それは業者によって堆肥化され、野菜栽培に活用されます。市は、事業に取り組み自治会に、回収量に応じて奨励金を払います。この事業により、市民の環境意識も変化する等、大きな効果が得られたとのこと。



津山市役所にて



鹿屋市役所にて